

令和元年度決算に係る  
定期監査資料

令和2年6月

西部総合事務所 地域振興局

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1 頁
3	職員の定員、現員調べ	1 頁
4	役付職員の調べ	2 頁
5	主な事業に関する調べ	3 頁
6	収入証紙取扱額調べ	13 頁
7	現金の取扱状況	13 頁
8	財産に関する調べ	13 頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の保有状況	
9	財産の貸付及び使用許可調べ	18 頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品	
10	借受不動産明細調べ	22 頁
11	職員駐車場の管理状況調べ	23 頁
	(1) 管理状況	
	(2) 減免の考え方	
	(3) 使用料の見直し	
12	寄附物件の受納状況調べ	24 頁
13	備品の処分状況調べ	24 頁
14	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	24 頁
	(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	
	(2) 物品の照合	
15	合同庁舎に入居している団体等の調べ	24 頁
16	主な事務事業の実施状況	26 頁
	(1) 管内地方機関及び市町村との連携	
	(2) 広聴、広報等	
	(3) NPO、ボランティアとの協働	
	(4) 国際交流の推進	
	(5) 地域振興	
	(6) 商工業の振興等	
	(7) 農商工連携の推進	
	(8) 危機管理の対応	
	(9) その他	
○	意見、要望等	31 頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項  
該当なし

(2) 監査意見  
該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況  
該当なし

3 職員の定員、現員調べ

(令和2年4月1日現在)

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		計		備考
	当該年度	31.4.1現在	当該年度	31.4.1現在	当該年度	31.4.1現在	当該年度	31.4.1現在	
定員	24	25	4	4	2	2	30	31	
現員	(0) 26	(0) 27	(0) 4	(0) 5	(0) 2	(0) 2	(0) 32	(0) 34	
過不足(△)	2	2	0	1	0	0	2	3	過員配置 (主事2名)
臨時職員	0	0	0	0	0	0	0	0	
会計年度任用職員 (非常勤職員)	10	10	2	2	2	2	14	14	一般事務7(総合案内等2、 会計事務2、事務補助3) 人権相談員1 国際交流員1 米子交通事故相談所相談員1 電気技師1 機械技師1 ワークセンター2

4 役付職員の調べ

(令和2年6月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
		年	月	
所長	吉村 文宏		2	
局長	(兼) 坂本 浩彰	1	2	中山間地域振興チーム長 米子交通事故相談所長
副局長兼西部振興課長	(兼) 長尾 勝		2	中山間地域振興チーム サブチーム長
参事 (産業廃棄物処分場担当)	谷田 淳		2	
参事 (原子力防災等連携担当)	松本 澄之		2	
西部振興課課長補佐	田辺 正博	1	2	通算4年2月
西部観光商工課長	高見 光典		2	
参事(大山振興担当)	木村 公亮		0	
課長補佐	丸山 和彦		2	
課長補佐	石原 恵一	2	2	
課長補佐	池原 真	1	2	
総務室長	(兼) 吉岡 佐知子	2	2	出納員 西部県税事務所参事 米子児童相談所参事
課長補佐	(兼) 松原 誠	1	2	西部県税事務所課長補佐 米子児童相談所課長補佐
農商工連携チーム長	(兼) 浅見 浩行		2	参事(食のみやこ担当)
中山間地域振興チーム リーダー	坪倉 和明	1	2	

5 主な事業に関する調べ

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
原子力防災への取組	0			
鳥取元気プロジェクト	Ⅲまちを元気に ⑥原子力環境センター整備等の原子力安全対策を講じ、安全を第一とした厳正な原発対応			
元気づくり総合戦略	-			
<p>(概要)</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <p>島根原子力発電所から30km圏域(※UPZ)を所管区域に持つ西部総合事務所の地域特性に鑑み、原子力災害時の対応を効果的に行うための様々な取組を行った。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>○原子力総合防災訓練の実施</p> <p>国の原子力総合防災訓練と鳥取・島根合同訓練との合同訓練との位置づけで行った大規模な訓練の中で、現地本部運用訓練等を実施。</p> <p>課題を検証しながら、実効性の向上に努めた。</p> <p>(関係防災機関等を含む訓練参加者数：約1,720名(平成30年度は約950名の参加)、訓練実施場所：県庁、米子市役所、境港市役所、避難退域時検査会場(名和農業者トレーニングセンター、中山農業者トレーニングセンター)、西部総合事務所、原子力環境センター(県モニタリング本部)、島根県原子力防災センター(オフサイトセンター：松江市内中原町52番地)、中国電力株式会社島根原子力発電所等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・11月8日(金)現地災害対策本部の運営訓練等</li> <li>・11月9日(土)、10日(日)避難支援ポイント訓練等</li> <li>・現地災害対策本部の運営訓練では複合災害時の原子力災害の事故進展に応じ、官邸(総理大臣)と県本部(知事)のテレビ会議等を確認、県本部(県庁)から原子力発電所の事故進展情報を受け、段階的避難が円滑に実施できるよう避難支援の手順の確認を行った。</li> <li>・従来からの避難支援ポイント設置・運営訓練、緊急時モニタリング訓練、緊急被ばく医療活動訓練(避難退域時検査、安定ヨウ素剤配布等)の他、今回初めて、米子港での災害対策基本法に基づき放置車両を移動する大規模な避難経路確保訓練を実施した。</li> </ul> <p>○弓浜半島防災関係機関連絡会の開催</p> <p>島根原発事故発生時に重要な避難路となる弓浜半島を管轄する警察、消防、自衛隊等防災関係機関の連携を強化するため、会議を開催し、避難計画の実効性向上などについて意見交換を行った。</p> <p>○原子力防災研修、島根原子力発電所視察</p> <p>専門的知識修得のため内閣府主催等の各種研修会に関係職員が参加、新任職員等を対象として島根原子力発電所視察を実施。(原子力防災要員研修等)</p> <p>○情報収集のための原子力防災対策に関する各種会議(原子力安全顧問会議等)への参加</p>				

イ 令和元年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・ 県として国の原子力総合防災訓練との合同訓練は今回が初めてであり、西部総合事務所が現地本部訓練の運営主体となって、避難経路確保のための放置車両移動、応急架橋設置手順の確認などのより実践的な訓練を行い、課題を検証しながら、実効性の向上に努めた。
- ・ これまで想定派遣としていたが、今回の訓練で西部総合事務所から実際に島根オフサイトセンターへ各機能班要員（5名）を派遣。事前に各要員研修、プレ訓練等でも運営をシミュレーションし、本番さながらの訓練を実施した。

ウ 成果及び効果

- ・ 国と合同で訓練を実施したことにより実践的な形で国とのやりとりが行われ、より臨場感ある訓練となったことから、参加した職員は現実的な問題として認識でき、防災意識の強化に繋がった。
- ・ 弓浜半島防災関係機関連絡会を開催し、防災関係機関との一層の連携が図られた。
- ・ 研修参加を通じて職員への原子力防災知識の普及、啓発、人材育成を進めることができた。

エ 課題

- ・ 原子力防災訓練を毎年継続して実施しているが、手順どおりのパーフェクトな訓練ではなく、限られた人員を踏まえたより現実的な次のステージの訓練を実施することにより、地域防災計画の実効性向上や西部総合事務所の防災体制、迅速な初動対応の向上に努めていくことが必要。
- ・ 情報収集機能の強化や人材育成の強化に継続的に取り組むことが必要。

※UPZ：原子力施設から概ね半径30kmの範囲を目安として定められた緊急時防護措置を準備する区域

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
中山間地域振興事業	0			
鳥取元気プロジェクト	IV改革と絆で元気に ③暮らしを支える小さな拠点づくりや地域の実情に応じた生活交通モデル構築			
元気づくり総合戦略	II人々の絆が結ばれた鳥取のまちに住む～鳥取＋住む～ (3)支え愛 ②中山間地域の安心と元気をつくる			
(概要)				
ア 目的及び事業の実施状況				
(ア) 目的				
「鳥取県みんなで取り組む中山間地域振興条例」に基づき、中山間地域に暮らす人々が安心して生活を営むとともに、貴重な資源や公益的機能等を次世代に引き継ぐため、県、市町村、県民等の多様な主体が地域住民と協働し、中山間地域の振興を図る。				
(イ) 事業の実施状況				
市町村及び地域包括支援センター等関係団体と連携し、住み慣れた地域で安心して暮らし続けていく仕組みづくりとして、旧村単位等の地域において「小さな拠点づくり」を進めるとともに、特に近年大きな課題となっている高齢者を中心とした移動困難者対策として、共助交通の仕組みづくりについて、次のとおり重点的に取り組んだ。				
<ul style="list-style-type: none"> <li>外部アドバイザーによる地域交通セミナー、講座等の開催を通じた地域内の意思形成、コミュニティ形成を支援</li> <li>モデル地区を設定し、共助交通の構築過程への参画を通じた地域リーダー育成及び試験運行を実施</li> <li>共助交通の取組について他地域へ展開を図るため、共助交通の立ち上げマニュアル、リーフレット、取組紹介DVDを作成</li> </ul>				
イ 令和元年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点				
<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者等の移動困難者対策として「鳥取県×日本財団共同プロジェクト」による「共助交通を通じた地域人材育成事業」に取り組み、モデル地区を設定し課題解決を図りながら地域リーダー育成を行った。</li> <li>移動に関する問題は中山間地域だけでなく市街地にもあることから、まちなか対策としても併せて取り組むこととした。</li> </ul>				
ウ 成果及び効果				
<ul style="list-style-type: none"> <li>令和元年度において、小さな拠点として新たに3地区で形成された。</li> </ul>				
県総合戦略（H27～R1）：県内形成目標30カ所の内、西部地区11カ所に対し13カ所				
市町村	地区	運営組織	概要	認定年月日
南部町	手間	あいみ手間山地域振興協議会	交流サロンの開設、見守り活動の実施、交流拠点「てま里」の運営等	H31.4.13
米子市	永江	永江地区連合自治会	コミュニティショップの開設、交流サロンの開設、コミュニティ・カーシェアリング等	R1.11.1
大山町	名和	なわのわ	拠点施設のリノベーションをとおした多世代交流の実施、交流サロンの開設等	R2.3.31

- ・移動問題の解決に向けて、市町（地域振興担当、福祉保健担当等）、社会福祉協議会、地域包括支援センター等と支援チームを組み、モデル地区において地域の状況に合わせた住民同士による共助による移動支援（共助交通）の仕組みづくりを進め、3つの形態が出来た。

形態	地区	概要
既存公共交通の利用	境港市小篠津町	はまループバスを利用し、プラント5と連携した来店特典を加えた買い物ツアーを実施
自動車の共同利用	米子市永江 大山町逢坂地区	宮城県石巻市で震災復興支援の活動から始まったリース車両の利用を通じた地域づくり
ドライブシェア (相乗り)	大山観光エリア	スマホアプリを利用したマッチングによる観光の2次交通の確保に向けた体制づくり

- ・共助交通の仕組みづくりを進める中で、移動に関する問題についてはマスコミの関心も高く、モデル地区の取組がニュース等で取り上げられる機会が多かったことから、他地域からの相談も多く寄せられるとともに、管外ではあるが倉吉市でも同様な仕組みづくりが行われることとなった。  
(境港市小篠津町の取組については、令和元年度令和新時代創造県民活動表彰において、協賛企業の「あいおいニッセイ同和損保賞」を受賞。)
- ・モデル地区での取組経過等を元に共助交通立ち上げに向けたマニュアルを作成するとともに、米子市永江及び境港市小篠津町での取組を追った取組紹介DVDを作成したことにより、今後の取組に向けたツールづくりが出来た。特にマニュアルについては地域づくりだけではなく、様々な取組を行う際にコミュニケーションづくりで活用が可能なものとなった。

## エ 課題

- ・令和元年度におけるモデル地区での取組の進め方として、できる限り課題等を小さく単純化し、合意できる少数の者だけで取組を始め、見直し改善しながら徐々に充実させていく手法（リーン・スタートアップ）をとったことから短期間で大きな成果が出せたが、地域によっては地域全体での合意形成と細部まで検討した仕組みづくりを行う従来どおりの進め方から転換できない地域も存在し、取組が中断した事例もあったことから、地域の状況に応じた取組を進めていけるよう検討する必要がある。



(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
とっとりスタイルエコツーリズム(アウトドアツーリズム)普及推進事業	10,823			10,823
鳥取元気プロジェクト	Ⅲまちを元気に ⑩大山千三百年祭や山陰海岸などエコやスポーツのツーリズム展開			
元気づくり総合戦略	Ⅰ豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる～鳥取+ism～ (1)観光・交流 外国人が憧れる鳥取県			

(概要)

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

大山中海圏域の豊かな自然環境の中で、安全、安心、快適にサイクリングを楽しむための環境整備を進めるとともに、観光客の増加・県内観光業の活性化を図るため、海と山を一体に楽しむことのできる当地の特徴を象徴するスポーツイベントに対する支援を行った。

(イ) 事業の実施状況

○サイクリング環境整備事業

・弓ヶ浜コース全線開通に向けた整備(2,584千円)

令和2年3月22日のコース全線開通に向けた整備として、既供用済みの皆生海岸ルート(7.5km)に看板及び安全標識等を設置した(白砂青松の弓ヶ浜サイクリングコース整備事業(全長=約15.8km)のうち、未整備区間であった弓ヶ浜工区の一部(7.5kmのうち2.5km)の国道431号(弓ヶ浜工区)自転車道設置工事(防災安全工事)と併せて実施。)

・皆生海岸ルート・夢みなと工区の維持管理経費(4,185千円)

供用施設(皆生海岸ルート(米子市夜見町-日野川河口約7.5km(H28.9~)、夢みなと工区(境夢みなとターミナル~夢みなと公園入口交差点約1.3km)の維持管理を実施。

・レンタサイクル拠点整備(500千円)

新貨客船ターミナル整備予定の竹内南地区における観光の魅力向上に向け、レンタサイクル事業の実証試験を行った。

○スポーツイベント開催支援事業(3,500千円)

区分	実施概要
第39回全日本トライアスロン皆生大会 補助率：定額 補助額：2,000千円	【開催日】令和元年7月13日(土)、14日(日)、15日(祝) 【概要】スイム3km、バイク140km、ラン42.195km 【主催】皆生トライアスロン協会、県観光連盟、米子市観光協会 【参加者数】個人934人、リレー60組 (県外：個人852人、リレー23組)
皆生・大山 SEA TO SUMMIT 2019 補助率：定額 補助額：1,000千円	【開催日】令和元年5月25日(土)、26日(日) 【概要】シーカヤック8km、サイクリング23.5km、 大山登山3.5km 【主催】皆生・大山SEA TO SUMMIT実行委員会 【参加者数】203人(県外121人)
中海オープン ウォータースイム 補助率：定額 補助額：500千円	【開催日】令和元年6月23日(日) 【概要】①日本選手権トライアルの部5km ②一般の部5km、③一般の部3km、④親水イベント 【主催】中海オープンウォータースイム実行委員会 【参加者数】競技：198人(県外138人)

○スポーツツーリズム推進に係る協会負担金、報償費(54千円)

イ 令和元年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

・官民のレンタサイクル拠点が整備され、サイクリング環境の向上が進んだ。

#### ウ 成果及び効果

- ・白砂青松の弓ヶ浜サイクリングコースが全線開通。国内外のサイクリストから眺望や環境の素晴らしさについて高い評価を受けている。
- ・コースの知名度も徐々に高まりつつあり、サイクリストやジョギングなどを楽しむ方も増えている。
- ・鳥取県を横断する「鳥取うみなみロード」も開通し、全県をサイクリングできる環境が整った。
- ・各種スポーツイベントの実施に合わせ、当地域はアウトドアスポーツの適地であることを、当地域の魅力として広く国内外に発信した。

#### エ 課題

- ・スポーツイベントの推進による地域経済の活性化に繋がるよう、さらなるコースの認知度向上を図る。
- ・「白砂青松の弓ヶ浜サイクリングコース」の利活用を促進するため、地域住民の関心・愛着を高める動きを促進する。

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
伯耆国「大山開山1300年祭」推進事業	74,674	34,284		40,390
鳥取元気プロジェクト	Ⅲまちを元気に ⑩大山千三百年祭や山陰海岸などエコやスポーツのツーリズム展開			
元気づくり総合戦略	Ⅰ豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる～鳥取+ism～ (1)観光・交流 ①多様な観光資源を活かした戦略的観光立県			

(概要)

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

大山圏域における広域観光を促進するため、県及び圏域市町村等で構成する大山山麓・日野川流域観光推進協議会を立ち上げ、1300年祭を通じて見出された地域の資源や魅力を活用し、圏域の情報発信及び観光誘客に継続的に取り組む。

(イ) 事業の実施状況

①1300年祭推進事業

伯耆国「大山開山1300年祭」(H29～R1)の事業実施(最終年度)に当たり、同実行委員会に対して負担金を交付した。

- ・県負担金額：52,206千円(全体事業費：104,411千円、県1/2、市町村1/2)
- ・伯耆国「大山開山1300年祭」実行委員会の概要

役員	名誉顧問	鳥取県知事	
	会長	鳥取県経済同友会西部地区代表幹事	
	副会長	大山観光局代表理事	
		鳥取県経済同友会西部地区副代表幹事・日野町商工会副会長	
		米子商工会議所女性会会長	
		大山山麓各市町長(大山町長、米子市長、伯耆町長、江府町長、倉吉市長、三朝町長、琴浦町長)	
幹事	鳥取県西部総合事務所長(事務局担当)		
	米子市観光協会長		
事務局	とっとりコンベンションビューロー常務理事		
事務局	米子市観光課、西部総合事務所地域振興局(共管)		
実行委員	計60名(観光16、経済・産業11、教育4、NPO等8、交通5、行政等16)		

②広域観光連携推進事業

大山圏域の連携強化、広域的な情報発信、ブランド化及び誘客プロモーション等を行うとともに、二次交通確保対策を行うに当たり、大山山麓・日野川流域観光推進協議会に対して負担金を交付した。

- ・県負担金額：22,468千円(全体事業費：46,636千円)
- ・大山山麓・日野川流域観光推進協議会の概要

○設立	H31.4.1(従来の「大山山麓観光推進協議会」を改組)
○会長	米子市長
○副会長	境港市長、大山町長、鳥取県西部総合事務所長
○委員	日吉津村長、南部町長、伯耆町長、江府町長、日野町長、日南町長 ※R2には倉吉市、琴浦町が加入予定
○事務局	米子市観光課、西部総合事務所地域振興局(共管)

イ 令和元年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

平成30年度は伯耆国「大山開山1300年祭」の中核年(メインイヤー)であり、記念式典をはじめ実行委員会主催事業の比重が高かったが、最終年度(アフターイヤー)であった令和元年度においては、大山山麓・日野川流域観光推進協議会を設立するとともに、1300年祭事業の実施においても市町村・民間団体による実施事業(市町村協働・連携事業)を中心に展開し、将来的にも持続可能な観光振興体制の構築を進めた。

ウ 成果及び効果

- ・ 大山圏域の豊かな自然、歴史・文化、食など様々な魅力を再発見し、全国へPRする取組を官民連携により実施した。
- ・ 「大山山麓の謎解き宝探し」（大山町ほか5市町）、「福万来ホテル乃国2019」（日南町）及び「大山の大献灯」（大山町）等、地域に大きな経済効果をもたらす観光誘客イベントを実施した。
- ・ 奈良・春日大社での「安綱・古伯耆展」（R1.12～R2.3、5.3万人来訪）でクローズアップされた「刀剣・たたら」のように、1300年祭をきっかけとして観光資源の掘り起こし・磨き上げが進展し、将来の観光振興につながる新たな成果を上げることができた。

(主な事業)

区分	名称	実施箇所	実施時期	参加者数	備考
実行委員会 主催事業	大山講座(全6回)	米子、大山	8-12月	322	
	大山俳句大賞	-	12月 (表彰式)	992	応募者数
市町村協働・ 連携事業	妖怪ナイトウォーク	境港	4-12月 (計25日)	75,557	推計値
	星空ライブ	大山	5月	2,000	全国ラジオ17局 ネット放送
	大山夏山開き広報PR	大山	6月	7,600	
	地ビールフェスタ大山	伯耆	6月	3,000	
	「地上の星」金田川 ホテル観賞	南部	6月	8,000	
	福万来ホテル乃国2019	日南	6-7月	4,500	
	大山山麓の謎解き 宝探し	大山、米子、 倉吉、日南、 日野、江府	7-9月	6,179	日野郡3町が 新規参加
	大山の大献灯	大山	8月、10月 (計6日)	7,300	参加料300円 →1,000円
	刀剣展、刀剣たたら 関連イベント	米子	9月、10月	896	
	大山紅葉満喫ウォーク	大山、伯耆、 江府	10月	1,000	
奥大山うまいもん祭り	江府	10月	4,000		
広報宣伝事業	大山を望む野外ライブ	南部	9月	1,500	

エ 課題

- ・ 1300年祭を契機として進展した広域連携・官民連携を深化させるため、大山圏域・日野川流域観光推進協議会の取組を継続・強化していく必要がある。
- ・ 1300年祭の成功を将来へとつなげていくため、観光商品化・観光産業化を通して地域にお金の落ちる仕組みを構築するなど、各地域の実施イベントの自立化・自走化に向けて、収益性の向上や実施規模の適正化等に取り組む必要がある。
- ・ また、圏域に関わる広域観光組織（山陰インバウンド機構、中海・宍道湖・大山圏域観光局）及び民間組織（大山ブランド会、大山時間、鳥取県西部活性化協会等）について、協議会との役割分担の明確化及びさらなる連携強化が必要である。
- ・ 現在、国庫補助金（地方創生推進交付金）を活用するために策定している地域再生計画は、令和2年度で期間が満了する。広域観光連携の中で見出された地域資源を活用した持続可能な観光地域づくりに向けて、今後の事業実施状況を踏まえながら、新計画の策定等の方策を多角的に検討し、関係団体と連携して取り組む必要がある。

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
地域資源活用・農商工連携事業	409			409
鳥取元気プロジェクト	Ⅱ産業を元気に ⑨県産品輸出拡大や6次産業化などフードバレー戦略の推進			
元気づくり総合戦略	Ⅰ豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる～鳥取+ism～ (2)農林水産業 豊かな食と技術が集積した「とっとりフードバレー」の形成			

(概要)

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

豊かな地域資源・研究シーズの活用や、農林漁業者と商工業者が互いの経営資源を持ち寄り、連携して新商品・新サービスの創出を行う取組を推進する。

(イ) 事業の実施状況

西部地区の商工団体、金融機関、鳥取県産業振興機構、鳥取県産業支援センター、西部総合事務所等で構成する西部地区農商工こらぼネット（事務局：西部総合事務所地域振興局農商工連携チーム）で連携して支援を行うとともに、主要な2課題について県担当者からなる現地支援チームで重点的に支援を行った。

【現地支援チームの活動内容】

取組テーマ	主な活動内容・成果
地元実需者に販売するための小麦生産支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・梅雨時期の収穫作業を回避するための種時期の早期化と適期刈取により、本年度は品質低下（低アミロ）の発生は見られなかった。</li> <li>・雑草対策、穂肥の適期施用を行い、収穫量は194tと昨年実績154tを大幅に上回ることができた。</li> <li>・「チクゴイズミ」の産地品種銘柄申請への支援を行った結果、令和元年産から産地品種銘柄となり、生産者の意欲向上、所得向上につながった。</li> </ul>
6次産業化（農商工連携）を目指す農業者のスキルアップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会を開催した。（3回：HACCP取得、Facebook活用、キャッシュレス決済導入）</li> <li>・先進地事例調査（広島県世羅高原6次産業ネットワーク他）</li> <li>・農業者も参画して実行委員会で物産展（味力まつり）を開催し販路開拓を支援した。</li> </ul>

イ 令和元年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・地域資源の有効利用や、事業者が連携した新商品開発等の働きかけを行った。

ウ 成果及び効果

【地元実需者に販売するための小麦生産】

- ・栽培技術の向上、適期作業が行われ、品質、収穫量とも計画以上であった。
- ・大山こむぎの販売先が、ふるさと納税の人気ランキングで全国1位、鳥取県食のみやこ特産品コンクールで最優秀賞を受賞するなど、知名度・ブランド力も向上してきている。

【6次産業化（農商工連携）を目指す農業者のスキルアップ】

- ・令和元年で5回目となる「味力まつり」では32事業者が出展し、参加事業者がコラボした商品開発にも取り組み（新商品3、セット商品3）、過去最高となった昨年度並みの売上となった。（R1 283万円、H30 283万円、H29 281万円、H28 250万円）

エ 課 題

【大山こむぎの生産支援】

- ・安定的に品質・収穫量が確保できるよう、栽培技術の定着化が必要。

【6次産業化・農商工連携に取り組む事業者のスキルアップ】

- ・物産展の開催が、各事業者の認知度向上や販路拡大につながるような働きかけが必要。

6 収入証紙取扱額調べ

有 ・ 無

7 現金の取扱状況

ア 現金取扱状況

(令和2年3月31日現在)

収入科目(節)	収入済額(円)	件数(件)	備 考
物品売払収入	112,010	39	刊行物、シール、ピンバッジ
雑入	14,110	210	コピー代金、特殊簡易公衆電話手数料
教育費寄附金	160	1	こども未来基金
合 計	126,280	250	

イ つり銭の状況

(令和2年3月31日現在)

つり銭の有無	有	つり銭の額(円)	
			30,000円

8 財産に関する調べ

(1) 公有財産

ア 土地

(令和2年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						本年度末		備考	
			面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減別	異動日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)		
行政財産	西部総合事務所	米子市糺町一丁目160ほか38筆	21,299.05	不明								21,299.05	不明	
	(内訳)				増	H					H			
					減	H					H			
計			21,299.05	不明								21,299.05	不明	

イ 建物

(令和2年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						本年度末		備考
			面積 (㎡)	価額 (円)	増減別	異動日	面積 (㎡)	価額 (円)	増減理由	登記年月日	面積 (㎡)	価額 (円)	
行政財産	西部総合事務所本館	米子市糺町一丁目160	3,435.72	366,396,710							3,435.72	366,396,710	
	(内訳)				増	H				H			
					減	H				H			
	西部総合事務所新館A棟	米子市糺町一丁目160	1,502.87	443,947,650							1,502.87	443,947,650	
	(内訳)				増	H				H			
					減	H				H			
	西部総合事務所新館B棟	米子市糺町一丁目160	595.65	83,986,495							595.65	83,986,495	
	(内訳)				増	H				H			
					減	H				H			
	車庫及び講堂棟	米子市糺町一丁目160	1,565.47	69,203,400							1,565.47	69,203,400	
	(内訳)				増	H				H			
					減	H				H			
	特殊車両車庫	米子市糺町一丁目160	163.05	不明							163.05	不明	
	(内訳)				増	H				H			
				減	H				H				
試験室	米子市糺町一丁目160	105.88	12,050,000							105.88	12,050,000		
(内訳)				増	H				H				
				減	H				H				



行政 財産	渡り廊下	米子市糺町 一丁目160	52.20	7,539,750							52.20	7,539,750	
	(内訳)				増	H				H			
					減	H				H			
	警備員詰所	米子市糺町 一丁目160	4.55	546,705							4.55	546,705	
	(内訳)				増	H				H			
					減	H				H			
	外来者自転車置場	米子市糺町 一丁目160	13.52	1,602,857							13.52	1,602,857	
	(内訳)				増	H				H			
					減	H				H			
	西部総合事務所倉庫1	米子市糺町 一丁目160	2,512.38	118,665,000							2,512.38	118,665,000	
	(内訳)				増	H				H			
					減	H				H			
	西部総合事務所倉庫 (庁舎管理)	米子市糺町 一丁目160	13.33	450,000							13.33	450,000	
	(内訳)				増	H				H			
					減	H				H			
	犬一時保管所	米子市糺町 一丁目160	23.55	318,000							23.55	318,000	
	(内訳)				増	H				H			
					減	H				H			
西部総合事務所倉庫 (県土整備)	米子市糺町 一丁目160	97.85	2,425,000							97.85	2,425,000		
(内訳)				増	H				H				
				減	H				H				

行政 財産	西部総合事務 所防災倉庫	米子市糞町 一丁目160	209.85	3,710,000							209.85	3,710,000	
	(内訳)				増	H				H			
					減	H				H			
	西部総合事務 所PCB倉庫	米子市糞町 一丁目160	60.00	230,000							60.00	230,000	
	(内訳)				増	H				H			
					減	H				H			
	西部総合事 務所熱源機 器機械室	米子市糞町 一丁目160	291.91	82,137,300							291.91	82,137,300	
	(内訳)				増	H				H			
					減	H				H			
	西部総合事務 新館E.V棟	米子市糞町 一丁目160	81.93	42,071,400							81.93	42,071,400	
	(内訳)				増	H				H			
					減	H				H			
	西部総合事 務車いす用 駐車場	米子市糞町 一丁目160	27.45	3,841,950							27.45	3,841,950	
	(内訳)				増	H				H			
					減	H				H			
	計			10,757.16	1,239,122,217						10,757.16	1,239,122,217	

ウ山林

該当なし

エ 動 産（船舶、浮標、浮棧橋、浮ドック、航空機）

該当なし

オ 物 権

該当なし

カ 無体財産権（特許権、著作権、商標権、実用新案権等）

該当なし

キ 有価証券

該当なし

(2) 金券類の保有状況

ア 金券の保有状況

有 ・  無

イ タクシーチケットの保有状況

(令和2年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		本年度末未使用枚数
	購 入 枚 数	使用枚数及び金額	
枚 82	枚 0	14 枚 19,900 円	枚 68

9 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物

ア 土地

(令和2年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先住所氏名	備考
							単価	本年度の貸付(使用)料		
行政財産	駐車場	米子市糀町1-160	11.52	H31.4.1	H27.3.24	H31.4.1 ~R2.3.31	月額・年額	0	米子市糀町1-160 鳥取県職員連合労働組合西部支部	文書ID: 18-00324451
	駐車場	米子市糀町1-160	11.52	H31.4.1	H27.3.24	H31.4.1 ~R2.3.31	月額・年額	0	米子市糀町1-160 鳥取県西部町村会	文書ID: 18-00324451
	駐車場	米子市糀町1-160	34.56	H31.4.1	S45.5.2	H31.4.1 ~R2.3.31	月額・年額	0	米子市糀町1-160 米川土地改良区	文書ID: 18-00324451
	駐車場	米子市糀町1-160	69.12	H31.4.1	S38.5.15	H31.4.1 ~R2.3.31	月額・年額 2,341	54,134	鳥取市千代水4-37 鳥取県土地改良事業団体連合会	文書ID: 18-00324451
	駐車場	米子市糀町1-160	23.04	H31.4.1	S45.6.2	H31.4.1 ~R2.3.31	月額・年額 2,341	27,841	鳥取市東町1-271 (財)鳥取県農業農村担い手育成機構	文書ID: 18-00324451
	駐車場	米子市糀町1-160	11.52	H31.4.1	S44.4.1	H31.4.1 ~R2.3.31	月額・年額 2,341	9,280	鳥取市田園町4-207 鳥取県住宅供給公社	文書ID: 18-00324451
	駐車場	米子市糀町1-160	11.52	H31.4.1	H27.3.24	H31.4.1 ~R2.3.31	月額・年額 2,341	9,280	倉吉市山根557-1 (財)とっとり県民活動活性化センター	文書ID: 18-00324451
	駐車場	米子市糀町1-160	33.75	H31.4.1	H27.3.13	H31.4.1 ~R2.3.31	月額・年額	0	米子市皆生温泉2-2-8 特定非営利活動法人あかり広場	文書ID: 18-00324451

行政財産	選挙広報	米子市糀町1-160	1.82	R1.5.27	R1.5.27	R1.6.24 ~R1.7.26	月額・年額	0	米子市加茂町1-1 米子市選挙管理委員会	文書ID: 19-00057292
	電柱等敷地	米子市糀町1-160	電柱2本 支線1条	H31.3.28	H16.3.25	H31.4.1 ~R6.3.31	月額・年額 1,500	4,500	米子市加茂町2-51 中国電力(株)米子営業所	文書ID: 18-00319778
	ゴミ一時集積所敷地	大山町大山40-37	12.0	H31.3.27	H17.12.1	H31.4.1 ~R2.3.31	月額・年額 759	6,072	鳥取市福部町湯山2146-661 (一財)自然公園財団	文書ID: 18-00344557
	ゴミ保管所敷地	大山町大山40-37	10.81	H31.4.10	H17.12.1	H31.4.1 ~R2.3.31	月額・年額 759	8,349	西伯郡大山町大山14 大山自治会	文書ID: 19-00008624
	住民用駐車場	大山町大山40-37	19台	R1.12.19	R1.12.19	R1.12.22 ~R2.3.31	月額・年額 1,000	57,000	西伯郡大山町大山14 大山自治会	文書ID: 19-00240407
	歌碑(与謝野晶子)	大山町大山40-1	8.75	H31.3.29	H30.11.13	H31.4.1 ~R2.3.31	月額・年額 759	6,831	西伯郡大山町赤松312-77 歌碑建立委員会	文書ID: 18-00349761
	職員駐車場	大山町大山40-1	6台	R1.12.19	R1.12.19	R1.12.22 ~R2.3.31	月額・年額 1,000	18,000	西伯郡大山町大山136-2 (株)だいせんリゾート	文書ID: 19-00240023
	職員駐車場	大山町大山40-1	2台	R1.12.19	R1.12.19	R1.12.22 ~R2.3.31	月額・年額 1,000	6,000	西伯郡大山町大山147 鳥取砂丘大山観光(株)	文書ID: 19-00240023
計								207,287		
普通財産	電柱等敷地	境港市誠道町33	電柱2本 支線1条	H31.3.1	H16.4.1	H31.4.1 ~R6.3.31	月額・年額 1,500	4,500	米子市加茂町2-51 中国電力(株)米子営業所	文書ID: 18-00317468
計								4,500		
合計								211,787		

イ 建 物

(令和2年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先住所氏名	備考
							単価	本年度の貸付(使用)料		
行政財産	事務室	米子市糶町1-160	32.80	H31.4.1	(S42.4.4) H19.1.1	H31.4.1 ~R2.3.31	月額・年額	0	米子市糶町1-160 鳥取県職員連合労働組合西部支部	文書ID: 18-00324451
	光回線	米子市糶町1-160	0.25	H31.4.1	H23.11.25	H31.4.1 ~R2.3.31	月額・年額	0	米子市糶町1-160 鳥取県職員連合労働組合西部支部	文書ID: 18-00324451
	倉庫	米子市糶町1-160	16.5	H31.4.1	H10.4.1	H31.4.1 ~R2.3.31	月額・年額	0	米子市糶町1-160 鳥取県職員連合労働組合西部支部	文書ID: 18-00324451
	事務室	米子市糶町1-160	76.8	H31.4.1	S45.5.2	H31.4.1 ~R2.3.31	月額・年額	0	米子市糶町1-160 鳥取県西部町村会	文書ID: 18-00324451
	光回線	米子市糶町1-160	0.0415	H31.4.1	H23.8.30	H31.4.1 ~R2.3.31	月額・年額	0	米子市糶町1-160 鳥取県西部町村会	文書ID: 18-00324451
	倉庫	米子市糶町1-160	15.9	H31.4.1	S55.12.1	H31.4.1 ~R2.3.31	月額・年額	0	米子市糶町1-160 鳥取県西部町村会	文書ID: 18-00324451
	事務室	米子市糶町1-160	46.5	H31.4.1	S45.5.2	H31.4.1 ~R2.3.31	月額・年額	0	米子市糶町1-160 米川土地改良区	文書ID: 18-00324451
	倉庫	米子市糶町1-160	6.3	H31.4.1	S55.12.1	H31.4.1 ~R2.3.31	月額・年額	0	米子市糶町1-160 米川土地改良区	文書ID: 18-00324451
	事務室	米子市糶町1-160	75.64	H31.4.1	S38.5.15	H31.4.1 ~R2.3.31	月額・年額	250,800	鳥取市千代水4-37 鳥取県土地改良事業団体連合会	文書ID: 18-00324451

行政財産	倉庫	米子市鞆町 1-160	14.76	H31.4.1	S55.12.1	H31.4.1 ~ R2.3.31	月額一年額 830	49,500	鳥取市千代水 4-37 鳥取県土地改良事業団体連合会	文書ID : 18-00324451
	光ケーブル配線	米子市鞆町 1-160	0.25	H31.4.1	H22.3.31	H31.4.1 ~ R2.3.31	月額一年額 830	3,300	鳥取市千代水 4-37 鳥取県土地改良事業団体連合会	文書ID : 18-00324451
	事務室	米子市鞆町 1-160	45.49	H31.4.1	S45.6.2	H31.4.1 ~ R2.3.31	月額一年額 830	227,700	鳥取市東町 1-271 財)鳥取県農業農村担い手育成機構	文書ID : 18-00324451
	倉庫	米子市鞆町 1-160	6.3	H31.4.1	H11.12.1	H31.4.1 ~ R2.3.31	月額一年額 830	34,650	鳥取市東町 1-271 財)鳥取県農業農村担い手育成機構	文書ID : 18-00324451
	光ケーブル配線	米子市鞆町 1-160	0.24	H31.4.1	H22.3.31	H31.4.1 ~ R2.3.31	月額一年額 830	4,950	鳥取市東町 1-271 財)鳥取県農業農村担い手育成機構	文書ID : 18-00324451
	事務室	米子市鞆町 1-160	32.8	H31.4.1	S44.4.1	H31.4.1 ~ R2.3.31	月額一年額 830	108,900	鳥取市田園町 4-207 鳥取県住宅供給公社	文書ID : 18-00324451
	倉庫	米子市鞆町 1-160	10.21	H31.4.1	S55.12.1	H31.4.1 ~ R2.3.31	月額一年額 830	36,300	鳥取市田園町 4-207 鳥取県住宅供給公社	文書ID : 18-00324451
	廊下	米子市鞆町 1-160	1.425	H31.4.1	H21.10.1	H31.4.1 ~ R2.3.31	月額一年額 830	6,600	鳥取市田園町 4-207 鳥取県住宅供給公社	文書ID : 18-00324451
	複写機の設置	米子市鞆町 1-160	1.34	H31.4.1	H18.8.1	H31.4.1 ~ R2.3.31	月額一年額 830	13,200	倉吉市福庭町 2-23 財)鳥取県建設技術センター	文書ID : 18-00324451
	事務室	米子市鞆町 1-160	3.3	H31.4.1	H27.4.1	H31.4.1 ~ R2.3.31	月額一年額 830	13,200	倉吉市山根 557-1 (財)とっとり県民活動活性化センター	文書ID : 18-00324451
LANケーブル配線	米子市鞆町 1-160	0.45	H31.4.1	H21.9.17	H31.4.1 ~ R2.3.31	月額一年額 830	6,600	鳥取市東町 1-220 (社)鳥取県食品衛生協会	文書ID : 18-00324451	

行政財産	事務室	米子市靴町 1-160	14.89	H31.4.1	H18.4.1	H31.4.1 ~ R2.3.31	月額一年額 830	99,000	鳥取市東町 1-220 (社)鳥取県食品衛生協会	文書ID: 18-00324451
	食堂	米子市靴町 1-160	86.75	H31.4.1	H26.4.21	H31.4.1 ~ R2.3.31	月額・年額	0	米子市皆生温泉2-2-8 特定非営利活動法人あかり広場	文書ID: 18-00324451
計								854,700		
普通財産							月額・年額			
計								0		
合計								854,700		

(2) 物 品

(令和2年3月31日現在)

品名	数量	規格・銘柄	貸付期間	貸付料(円)		貸付先 住 所 氏 名	使用場所	貸付目的	備 考
				単価	本年度の 貸付料				
冷凍冷蔵庫外	5	—	H31.4.1 ~ R2.3.31	月額・年額	0	米子市皆生温泉2-2-8 特定非営利活動法人 あかり広場	西部総合事務所 食堂	食堂運営	
合計					0				

10 借受不動産明細調べ

区分	種別	借受(使用) 目的	所在地	数量又 は面積	契約の状況			借受先 住 所 氏 名	備 考
					契約書 の有無	借受期間	借料(円)		
							単価	本年度の借料	
土地	宅地	大山駐車場 敷地	西伯郡大山町 大山36-1	m <sup>2</sup> 6,264.81	有	H31.4.1 ~ R2.3.31 (1年更新)	月額・年額 844,419	西伯郡大山町御来屋328 大山町	
							月額・年額		
合計									



1 1 職員駐車場の管理状況調べ

(1) 管理状況

財産の区分	所在地	1区画の面積 (㎡)	貸付(使用)料(月額) (円)
行政財産	米子市糀町1-160	11.52	3,033 (1/2減免)
	米子市糀町1-160	11.52	6,066
	大山町所子541-8	11.52	2,309
普通財産	米子市博労町1-182-7	11.25	3,833

(2) 減免の考え方(減免を行った場合のみ)

公有財産事務取扱要領第5章第1節11による

(身体的理由により自家用車での通勤がやむをえない場合 減免率1/2)

(3) 使用料の見直し

令和元年9月2日実施

1 2 寄附物件の受納状況調べ

該当なし

1 3 備品の処分状況調べ

品名 (規格・銘柄)	(保管換年月日) 取得年月日	不 用 決 定 年 月 日	処 分				備 考
			売払 棄却 の別	売払方法・ 棄却理由	処 分 年 月 日	売払額・ 処分費用	
冷凍冷蔵庫 (富士通ER-F 43KE)	H12.4.5	R1.9.3	棄却	修理不可の ため	R1.9.20	円 4,844	
幅三ツ道具式織機 (小型織機H10 R45)	H13.3.30	R1.6.13	売払	一般競争入 札	R1.9.5	8,500	
合 計							

1 4 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

有 ・ 無

(2) 物品の照合

有 ・ 無

1 5 合同庁舎に入居している団体等の調べ

(令和2年3月31日現在)

団 体 名	職員数 人	当初入居 の年月日	面 積 ㎡	職員 1 人 当たりの 面 積 ㎡	許 可 使 用 料 (月又は年額) 円	減免 率 %	共 益 費 の 負 担 方 法	備 考
鳥取県職員連合 労働組合西部支 部 (事務室)	1	S42.4.4	32.80	32.80	0	100	電気：面積割 ガス：人員割 上下水：人員割	
(倉庫)	—	H10.4.1	16.50	—	0	100	—	
(光回線)	—	H23.11.25	0.25	—	0	100	—	
鳥取県西部町村 会事務局 (事務室)	3	S45.5.2	76.80	25.60	0	100	電気：面積割 ガス：人員割 上下水：人員割	
(倉庫)	—	S55.12.1	15.90	—	0	100	—	
(光回線)	—	H23.8.30	0.0415	—	0	100	—	
米川土地改良区 (事務室)	7	S45.5.2	46.50	6.6	0	100	電気：面積割 ガス：人員割 上下水：人員割	
(倉庫)	—	S55.12.1	6.30	—	0	100	—	

鳥取県土地改良事業団体連合会 (事務室)	11	S38. 5. 15	75. 64	6. 8	250, 800 (年額)	67	電気：面積割 ガス：人員割 上下水：人員割
(倉庫)	—	S55. 12. 1	14. 76	—	49, 500 (年額)	67	—
(光ケーブル配線)	—	H22. 3. 31	0. 25	—	3, 300 (年額)	67	—
鳥取県住宅供給公社 (事務室)	4	S44. 4. 1	32. 80	8. 2	108, 900 (年額)	67	電気：面積割 ガス：人員割 上下水：人員割
(倉庫)	—	S55. 12. 1	10. 21	—	36, 300 (年額)	67	—
(廊下)	—	H21. 10. 1	1. 425	—	6, 600 (年額)	67	—
(財)鳥取県農業農村担い手育成機構 (事務室)	9	H21. 12. 1	45. 49	5. 0	227, 700 (年額)	50	電気：面積割 ガス：人員割 上下水：人員割
(倉庫)	—	H21. 12. 1	6. 30	—	34, 650 (年額)	50	—
(LANケーブル配線)	—	H21. 12. 1	0. 24	—	4, 950 (年額)	50	—
(社)鳥取県食品衛生協会 (事務室)	2	H18. 4. 1	14. 89	7. 4	99, 000 (年額)	33	電気：面積割 ガス：人員割 上下水：人員割
(LANケーブル配線)	—	H21. 9. 18	0. 45	—	6, 600 (年額)	33	
(公財)とっとり県民活動活性化センター (事務室)	1	H27. 4. 1	3. 3	3. 3	13, 200 (年額)	67	電気：面積割 ガス：人員割 上下水：人員割
特定非営利活動法人あかり広場 (食堂)	8	H26. 4. 21	86. 75	10. 8	0	100	電気：実績割 ガス：直接負担 上下水：実績割

16 主な事務事業の実施状況

(1) 管内地方機関及び市町村との連携

①西部総合事務所定例連絡会議の開催

事務所内及び管内主要機関との連携強化のため、毎週木曜日に西部県税事務所、境港水産事務所及び西部教育局を加えて定例連絡会議を開催した。

②西部総合事務所プロジェクト

事務所内の横（各局、西部県税事務所及び西部教育局）の連携を強化するためのプロジェクトチームを組織し、その進行管理、連絡調整等を行った。

○プロジェクトの概要

項目	内容
元気な職場づくりプロジェクト	風通しのよい効率的な職場づくりの推進、各局が横断的に行う社会貢献・地域活性化活動への積極的な参加を推進 (郷土芸能行事への参加支援、グラウンドワーク運動、所内スポーツ大会の開催等)

(2) 広聴、広報等

①県政相談等の処理

(令和2年3月31日現在)

区分	県政相談			
	提案・意見	苦情・要望	その他	計
来訪	0	0	0	0
電話	0	3	0	3
メール	3	7	0	10
その他	0	17	0	17
計	3	27	0	30

②人権相談の処理

(令和2年3月31日現在)

	同和	障害	子ども	女性	高齢者	公務員	労働者	疾病	その他	計
相談件数	2	55	14	2	14	18	45	22	15	187

③情報公開制度

(令和2年3月31日現在)

公文書開示請求件数	24件
個人情報開示請求件数	7件

④行政手続に係る事務処理

該当なし

⑤広報活動の実施

・マスコミへの積極的な情報提供

管内地方機関及び市町村の行事予定を取りまとめ、毎週1回、米子市政記者クラブに情報提供を行うとともに、ホームページに掲載して情報の周知を行った。

(3) NPO、ボランティアとの協働

① NPO法人の認証件数

(令和2年3月31日現在) (単位: 件)

年 度	米子市	日吉津村	境港市	南部町	伯耆町	大山町	日野町	日南町	江府町	計
H16年度以前	12	0	6	0	1	1	0	0	0	20
H17年度	11	0	0	0	0	0	0	0	0	11
H18年度	11	0	1	0	1	0	0	0	0	13
H19年度	7	0	1	0	1	0	0	0	0	9
H20年度	6	0	0	2	1	1	1	1	0	12
H21年度	2	0	0	0	0	0	0	1	0	3
H22年度	7	0	0	1	0	0	0	2	0	10
H23年度	10	1	0	0	0	0	0	0	0	11
H24年度	7	0	0	0	0	1	0	0	0	8
H25年度	4	0	2	1	1	0	0	0	0	8
H26年度	4	0	2	0	1	0	0	0	1	8
H27年度	10	0	0	1	1	0	0	0	0	12
H28年度	2	0	0	0	1	0	0	0	0	3
H29年度	3	0	0	0	1	1	0	0	1	6
H30年度	3	0	0	0	0	0	0	0	1	4
H31年度	5	0	0	0	0	1	0	0	0	6
計	104	1	12	5	9	5	1	4	3	144

《参考》西部地区認証団体144団体のうち、活動している団体は117団体

(解散: 22団体、認証撤回: 3団体、認証取消: 1団体、他地区への移管: 1団体)

(4) 国際交流の推進

① 県の交流支援

- ・広報課事業である誘客を目的とした情報番組の制作(中海テレビ)に係る取材対応業務。準備を進めていたが、日韓関係悪化により中止。

② 市町村の交流支援

- ・県及び市町村職員を対象とした韓国語講座を開催した。
- ・大山町の姉妹都市である大韓民国江原道襄陽郡の中学生の来訪時の支援業務。準備を進めていたが、日韓関係悪化により中止。

③ 民間の交流支援

- ・アジア国際ユースサッカーIN鳥取2020関連事業の支援業務。準備を進めていたが、新型コロナウイルスの影響で中止。

④ 旅券の発給

平成21年度から、平日時間外(17:15から18:30まで)及び日曜日(8:30から17:00まで)においても交付事務を行っている。

(令和2年3月31日現在)

区 分	申請受付件数	交付件数(内時間外・日曜日交付)
一般旅券の発給	3,685	3,820
一般旅券の記載事項の変更	87	92
一般旅券の査証欄の増補	8	2
紛失一般旅券届出	36	-
一般旅券の渡航先の追加	0	0
合 計	3,801	3,914(336)

(5) 地域振興

① 中海対策の円滑な推進

関連会議等に出席し情報共有を行うとともに、関係機関、関係団体及び関係部局との連絡調整を行った。

関連会議等	概要
中海会議	<p>開催回数：1回（8／6）</p> <p>開催場所：ホテル白鳥（島根県松江市）</p> <p>構成員：国、鳥取県、島根県、米子市、境港市、松江市、安来市</p> <p>協議事項：・中海湖岸等整備</p> <p>・中海の水質及び流動</p> <p>・中海覆砂検討</p> <p>・中海沿岸農地排水不良</p> <p>・中海の利活用</p> <p>その他：協議事項検討のため幹事会及び部会・WGを設置。</p>
中海自然再生協議会	<p>開催回数：3回（6／22、10／12、12／15）</p> <p>構成員：公募委員、専門委員、行政・公共団体委員</p> <p>協議事項：中海の自然再生全体構想の見直し、今後の協議会運営ほか</p> <p>その他：主に西部総合事務所生活環境局職員が出席、情報共有。</p>

② 文化振興

・鳥取県総合芸術文化祭事業（とリアート）への実施協力

平成14年に鳥取県で開催された国民文化祭の後継行事として、31年度で18回目を迎え、東・中・西部地区の各地区事業と3地区持ち回りのメイン事業として、31年度は東部地区を中心に、「銀河鉄道の夜」を開催した。

西部地区事業としては、プレワークショップとして8月3日（土）に「とびだす写真！フォトワークショップ」、4日（日）に「スマホ・デジカメ昆虫写真ワークショップ」を開催し、11月17日（日）には「目で見える音あそび」を開催し、子どもを中心にプロのアートを体感する機会となった。

また、西部地区のメインイベントとして、11月30日（土）、12月1日（日）には2日間にわたり米子市児童文化センターにおいて「こどもと一緒にアートしよ！」というタイトルでイベントを開催し、コンサートやワークショップを実施し、世代を問わず様々なアートに触れる機会を提供し、その運営スタッフとして活動した。

③ 西部圏域の広域観光の推進

西部圏域の広域観光振興に資することを目的として、新たに県西部圏域の9市町村と県で構成する大山山麓・日野川流域観光推進協議会を設立するとともに、2次交通整備推進部会を設置し、温泉・観光施設などの民間の動きと協調して、点在する観光地を結び、入込客増、宿泊・滞在時間の延長に向けた取組を支援した。

項目	内容
大山山麓・日野川流域観光推進協議会への負担金	<p>○事業負担金額 2,800千円</p> <p>○実施事業</p> <p>・WEB（大山王国）等での情報発信</p> <p>・県外催事等での情報発信</p> <p>・サイクリング等による商品造成</p> <p>・観光2次交通運行（大山ループバス、定額タクシー）</p>

④県立大山駐車場の指定管理

項目	内 容
県立大山駐車場の管理運営	<p>○指定管理者 一般社団法人大山観光局</p> <p>○委託期間 H31. 4. 1~R2. 3. 31</p> <p>○委託料 なし（利用料金を財源として管理運営）</p> <p>※利用料金等収入の16%を県へ納入</p> <p>○県業務の内容</p> <p>月例業務報告、年間事業報告等の書類及び実地確認などにより指定管理者の業務の把握、確認を行った。</p> <p>また、駐車場を利用したイベント等に対し行政財産使用許可等を行った。</p>

⑤地産地消・食のみやこ鳥取県の推進

項 目	事 業 内 容
食のみやこ鳥取県 関連事業、研修会等 の情報提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メール、ホームページ等を通じて事業、研修会情報を提供（随時）</li> <li>・食のみやこ鳥取県推進サポーター登録支援（西部地区12店増）</li> </ul>
商品開発、メニュー 開発の事業実施支 援	<p>（食のみやこ鳥取県関連補助金）</p> <p>地元食材を使う加工品、メニューの開発及び販路拡大支援。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オリジナル加工品づくり支援事業 2件</li> <li>・オリジナルメニューづくり支援事業 1件</li> </ul>
西部地域の食関連 の団体、イベントの 実施支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・米フェスタ開催、運営支援：田植え（5月）、稲刈り（9月）</li> <li>・皆生大山SEA TO SUMMIT2019前夜祭（5/25）</li> <li>・白砂青松の弓ヶ浜サイクリングコース開通式（6/15）</li> <li>・境港まぐろ感謝祭運営支援（6/16）</li> <li>・食のみやこ鳥取県「夏の味力まつり」2019開催支援（7/19~21）</li> <li>・農と食のフェスタ in せいぶの開催（10/19~20）</li> <li>・蟹取県『ウェルカニ料理コンテスト開催支援（10/29）</li> <li>・蒜山SA地域物産展「食のみやこ鳥取県大山うまいもの市」（11/2~4）</li> <li>・たたらと安綱のふるさと鳥取県デー（2/1）</li> <li>・さかいみなと中野港漁村市開催、運営支援：計5回</li> <li>・大山ブロッコリー井戸端会議：大山ブロッコリーの販路拡大に関する支援</li> </ul>
食育活動支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農と食のフェスタ in せいぶにおいて食育ブースを設置</li> </ul>

(6) 商工業の振興等

①商工相談の実施

企業や業界が抱える種々の課題に対し、随時相談を受け支援を行った。

(令和2年3月31日現在 単位：件)

区分	相談処理件数		計	主な相談内容
	経営課題	その他		
製造業	4	0	4	<経営課題> 経営革新、新分野進出、創業、資金繰り円滑化、経営改善等
建設業	1	0	1	
その他業種	15	0	15	
計	20	0	20	

②企業訪問の実施

管内企業を訪問し、経営の現状と問題点、行政への要望等を把握した。

(令和2年3月31日現在 単位：件)

業種別	訪問件数
製造業	72
建設業	52
その他業種	23
計	147

③企業の経営破綻・大量離職事案への対応

企業が経営破綻すると地域経済へ与える影響が大きいため、比較的規模の大きな事案が発生した場合に、早期の情報収集及び緊急対策等を行う。

(令和2年3月31日現在)

調査等対象事案の件数					主な対応状況					備考
経営破綻	民事再生	自主廃止	リストラ	計	状況調査	対策会議	個別融資対応	相談窓口設置	施策説明会	
0	0	0	0	0	0件	0回	0回	0箇所	0回	対象事案に係る離職者0人

(注) 事案により複数の企業・事業者が関係する場合があります、必ずしも事案件数が企業等の数と一致しない。

④制度金融・補助金等の取扱実績

各種資金及び補助事業を執行し、企業等への支援を行った。

ア 制度資金等内定実績

なし

イ 補助金等取扱実績

(令和2年3月31日現在 単位：件、千円)

区分	件数	交付決定額	担当課	備考
補助金等名 中小企業調査・研究開発支援補助金 (調査支援型)	0	0	産業振興課	
計	0	0		

(7) 農商工連携の推進

「5 主な事業に関する調べ」に記載



(8) 危機管理の対応

項 目	対 応 内 容														
自然災害対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 4月人事異動に伴うマニュアルの見直し、各種防災研修等を行うことにより、警戒・非常体制時の防災体制を確認した。</li> <li>・ 令和元年度は、台風、大雨、水防警報に伴う警戒体制の配備や職員派遣等自然災害に対し迅速で的確な対応を实践した。(警報等の発令：9回、警戒配備時間：76時間)</li> </ul>														
原子力防災	「5 主な事業に関する調べ」に記載														
災害対応体制整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員2名が第3級陸上特殊無線技士の資格を取得しており、警察、消防などの防災関係機関と相互に通信できる防災相互波無線の月1回の通信訓練に参加した。</li> </ul>														
家畜伝染病防疫 (CSF(豚熱)、 口蹄疫、鳥インフルエンザ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 11月に西部でのCSF(豚熱)発生を想定し、現地対策本部各班の役割、消毒・防疫作業の流れについて確認したうえで、防疫作業の現地訓練を行った。</li> </ul>														
東日本大震災	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本庁、西部総合事務所各局及び市町村と連携し避難者の県内への円滑な受入れ、支援を実施。</li> </ul> <p>【西部管内の状況 (R2.3.31現在)】</p> <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td>○避難者数</td> <td>8世帯20人</td> </tr> <tr> <td>○県営住宅受入者数</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>○県職員住宅</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>○教職員住宅</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>○生活支援金支給</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>○生活再建支援金</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>○その他支援</td> <td></td> </tr> </table> <p>(東日本大震災避難者生活再建支援事業) とっとり震災支援連絡協議会へ委託</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東日本大震災により県内へ避難されている方々がより豊かで安心した生活が送れるよう、市町村や民間支援団体「とっとり震災支援連絡協議会」等と連携し、個別のニーズに対応すると共に避難者の自立支援を図る。</li> <li>・ 主な支援内容 避難者の定期交流会の実施 相談窓口の設置 避難者宅への戸別訪問</li> </ul>	○避難者数	8世帯20人	○県営住宅受入者数	なし	○県職員住宅	なし	○教職員住宅	なし	○生活支援金支給	なし	○生活再建支援金	なし	○その他支援	
○避難者数	8世帯20人														
○県営住宅受入者数	なし														
○県職員住宅	なし														
○教職員住宅	なし														
○生活支援金支給	なし														
○生活再建支援金	なし														
○その他支援															

(9) その他  
なし

- 意見、要望等  
該当なし

